

脱炭素先行地域 進捗状況報告票

提案者名	仙台市
共同提案者名	東北電力株式会社、東北電力ソーラーeチャージ株式会社、東日本電信電話株式会社、カメイ株式会社、アイリスオーヤマ株式会社、大成建設株式会社、ダイキン工業株式会社、みやぎ生活協同組合、株式会社七十七銀行、株式会社三井住友銀行、三井住友信託銀行株式会社、定禅寺通街づくり協議会、一般社団法人定禅寺通エリアマネジメント、国立大学法人東北大学
対象年度	令和5年度

<総論>

<b>1. 令和5年度における計画の変更箇所について</b>
変更箇所なし。

<b>2. 今後の計画の変更可能性、今後の展開について</b>
現時点で変更の予定はないが、事業者等との協議を進めていく中で、変更の可能性が予見された場合は、速やかに環境省東北地方環境事務所地域脱炭素創生室に相談する。

<b>3. 評価委員からの講評（選定時、年度フォローアップ）に対する対応状況</b>
<p>1. 「使いながらZEB改修」の事業方針等について          令和6年3月29日付（R5環環温2827号）にて、環境省大臣官房地域脱炭素事業推進課長あて報告済みである。概要は以下の通り。          ・定禅寺通エリア内の業務ビル67棟のうち、ZEB改修の可能性のあるビルから優先的に訪問し、令和6年度にZEB可能性診断（WEBPRO標準入力法）・省エネ診断を行ったうえで、ZEB改修目標5棟以上を実現する。          ・ZEB可能性診断5件（うち実施済1件）、省エネ診断6件の合意が得られている。</p> <p>2. 地産地消型再エネ電力メニューについて          令和6年3月29日付（R5環環温2827号）にて、環境省大臣官房地域脱炭素事業推進課長あて報告済みである。概要は以下の通り。          ・東北電力と共同で「地産地消型実質再エネ電力メニュー」を創設し、先行地域内の需要家に供給するスキームを検討中。供給開始は令和7年4月を予定。          ・本市清掃工場の環境価値（バイオマス分）を証書化し、小売電気事業者（東北電力）に相対取引にて売却予定。          ・令和7年6月のメニュー単価決定に向け、東北電力と最終協議中。</p> <p>3. 事業系生ごみ回収モデル事業の評価・検証について          ・省エネ・ZEB改修事業と連携し、ビルオーナーへ事業説明を実施。          ・令和6年5月下旬～6月上旬に事業系生ごみの分別収集・リサイクルモデル事業を開始する予定          ・令和7年度の上半期までに委員会に報告予定</p>


<b>4. その他特記事項</b>
特記事項なし。

<対象年度の事業費の額（各取組）、活用を想定している資金>

取組No	取組内容	導入量・台数	令和5年度の事業費（千円）	令和5年度に活用予定の資金金額（千円）					事業費に関わる費用効率性（円/t-CO2）
				交付金	補助金	地方債	一般財源	その他（金融機関や民間事業者からの資金等）	
			0						

地方債の種類	金額（千円）

<主なエリア図と進捗状況>

エリア図貼付欄	導入場所・導入設備記入欄
	<p>導入設備等なし</p>
	<p>導入設備等なし</p>
	<p>導入設備等なし</p>

【対象年度までの「実質ゼロ」の達成率】

$$\left( \frac{\text{再エネ等の電力供給量 (A)}}{\text{民生部門の電力需要量 (C)}} + \frac{\text{省エネによる電力削減量 (B)}}{\text{民生部門の電力需要量 (C)}} \right) \div \text{民生部門の電力需要量 (C)} = \text{達成率 (\%)}$$

(  (%) +  (%) ) ÷  (kWh/年) =  (%)

種類	民生部門の電力需要家	数量	電力需要量 (kWh/年)	再エネ等の供給量(kWh/年)				合計	省エネ等による電力削減量 (kWh/年)	CO2 排出削減量 (t-CO2)	備考
				内訳							
				自家消費等	相対契約	再エネメニュー	証書				
民生・家庭	戸建住宅	659	3,210,648					0			
	その他	0						0			
民生・業務その他	オフィスビル	27	9,456,065					0			
	商業施設	41	17,006,419					0			
	宿泊施設	1	320,000					0			
	その他	2	90,418					0			
公共	公共施設	7	34,553,176					0			
	その他	2	116,311					0			
合計			(C) 64,753,037	0	0	0	0	(A) 0	(B) 0	0	

【対象年度における新規再エネ導入量 (kW)】

令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	累計
	0								0

【電力需要家との合意形成の状況について】

■住宅

No	施設名	対象施設数	合意形成進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	泉パークタウンエリアの既築住宅	659	C	令和6年6月中旬：対象エリアでの施工実績のあるハウスメーカー向けの補助制度等に係る説明会 同6月末：住民向けの補助制度等に係る説明会 同8月：補助制度開始 同8月以降：住民向けの現地相談会を計6回程度実施予定。また、全戸対象の設備導入意向アンケートを実施予定

■業務その他

No	施設名	対象施設数	合意形成進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	定禅寺通の業務ビル・グループA	12	A	【訪問済みかつ電力契約・設備所有がオーナー一括】 ビルオーナーと実施内容・スケジュールの詳細について協議を継続する。
2	定禅寺通の業務ビル・グループB	6	B	【訪問済みかつ電力契約がオーナー一括、設備所有が一部テナント】 ビルオーナーとの協議を継続しつつ、設備を個別に所有するテナント事業者との協議を進める。
3	定禅寺通の業務ビル・グループC	49	B	【未訪問】 ビルオーナーとの個別協議を実施し、実施内容・スケジュールやテナントへのあたり方について協議を進める。
4	東部沿岸エリアの観光施設等	5	A	設備導入及び再エネへの切替については合意済みであるため、実施内容・スケジュールの詳細について協議を継続する。

■公共

No	施設名	対象施設数	合意形成進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	せんだいメディアテーク	1	A	庁内関係課等とともに実施内容・スケジュールの詳細について協議を継続する。
2	勾当台公園市民広場	1	D	庁内関係課等とともに実施内容・スケジュールの詳細について協議を継続する。
3	定禅寺通緑地	1	A	庁内関係課等とともに実施内容・スケジュールの詳細について協議を継続する。
4	南蒲生浄化センター	1	D	オンサイト・オフサイトPPA及び再エネへの切り替えによる詳細なコストについて協議中。令和7年度以降のPPA実施に向け、今年度詳細な協議を進める。
5	南蒲生環境センター	1	A	再エネへの切替について合意済み。令和7年度切替に向けて詳細協議を進める。
6	東部沿岸エリアの公園施設等	4	A	再エネへの切替について合意済み。令和7年度切替に向けて詳細協議を進める。



<民生部門の電力消費に伴うCO2排出の実質ゼロの実現について>

【再エネに係るもの】

■取組①：業務ビルの脱炭素リノベーション《定禅寺通エリア》

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		検討	2件	5件	7件	10件	12件		
	目標値 (単位:kW)			14	36	50	71	77		
	単年度 累計			14	50	100	172	249	249	249
状況	工程									
	目標値 (単位:kW)									
	単年度 累計									

令和5年度の取組概況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定禅寺通エリア内事業者を対象にアンケート及び説明会を実施。本取り組みのメリットとコスト面の詳細説明を行うとともに、再エネ設備導入・省エネ設備への改修や再エネ電気料金メニューの導入意向を確認。</li> <li>・業務ビルの脱炭素リノベーションチームを設置し、事業方針等について意見交換を実施（全3回）。チームメンバーである事業者とともに、業務ビル18棟のオーナーとの個別協議を実施。</li> </ul>
------------	--

■取組③：脱炭素・資源循環の「見える化」《定禅寺通エリア》【付加的な取組】

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		基本設計	実施設計	市民広場へのPV設置工事		定禅寺通緑地の再エネ化		ゼロカーボンイベント実施	
	目標値 (単位:kW)							29		
	単年度 累計							29	29	29
状況	工程									
	目標値 (単位:kW)									
	単年度 累計									

令和5年度の取組概況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民広場へのPV設置及び定禅寺通緑地の再エネ化について、所管課と協議を実施した。</li> <li>・市民広場・定禅寺通緑地で開催されるイベントをゼロカーボン化するため、令和6年度中のPRイベント実施に向けた調整を開始。</li> </ul>
------------	---

■取組④：住宅の脱炭素リノベーション《泉パークタウンエリア》

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		検討	【太陽光発電・蓄電池・HEMS】(目標) 2030年度 計400件 30件	50件	80件	120件	120件		
	目標値 (単位:kW)			168	280	448	672	672	0	0
	単年度 累計			168	448	896	1568	2240	2240	2240
状況	工程									
	目標値 (単位:kW)									
	単年度 累計									

令和5年度の取組概況	<p>【需要家関係】：令和5年12月に、町内会役員向けに制度概要等の説明を実施（約80人参加）。令和6年2月に住民向け説明会を実施（延べ約150人参加）。参加者アンケート回答約70件（導入意向：太陽光約60%、蓄電池約66%）</p> <p>【関係事業者関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・共同提案者等で構成する「住宅の脱炭素リノベーション支援チーム」において、取組に係る補助制度の詳細や相談体制の構築について、協議・意見交換を4回実施（並行して個別協議を実施）。</li> <li>・対象エリアでの施工実績のあるハウスメーカー向けの補助制度等に係る説明会を実施</li> </ul>
------------	--

■取組⑦：観光施設・未利用地への再エネ導入《東部沿岸エリア》

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		検討・協議	観光施設へのPV設置 (4件)		延寿埋立処分場 オフサイトPPA設計・工事				
	目標値 (単位:kW)			154	154	16	1000	0		
	単年度 累計			154	308	324	1324	1324	1324	1324
状況	工程									
	目標値 (単位:kW)									
	単年度 累計									

令和5年度の取組概況	設備導入及び再エネ切替に向け、各施設の責任者と協議を進めた。
------------	--------------------------------

【省エネに係るもの】

■取組①：業務ビルの脱炭素リノベーション（高効率空調、高効率給湯、高効率照明）《定禅寺通エリア》

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		検討	2件	5件	7件	10件	12件		
	目標値 (単位:件)			2	5	7	10	12		
	単年度 累計			2	7	14	24	36	36	36
状況	工程									
	目標値 (単位:件)									
	単年度 累計									
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)									

令和5年度の取組概況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定禅寺通エリア内事業者を対象にアンケート及び説明会を実施。本取り組みのメリットとコスト面の詳細説明を行うとともに、再エネ設備導入・省エネ設備への改修や再エネ電気料金メニューの導入意向を確認。</li> <li>・業務ビルの脱炭素リノベーションチームを設置し、事業方針等について意見交換を実施（全3回）。チームメンバーである事業者とともに、業務ビル18棟のオーナーとの個別協議を実施。</li> <li>・「使いながらZEB改修」については、令和6年3月29日付（R5環境温2827号）にて報告のとおり、ZEB可能性診断5件（うち実施済1件）・省エネ診断6件の実施合意が得られており、ビルオーナーと診断に向けた調整を進めている。</li> </ul>
------------	--

■取組②：ZEB改修体験会・普及啓発セミナー開催（体験会棟数）《定禅寺通エリア》

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		検討	パイロットビル決定	ZEB改修体験会	パイロットビル決定	ZEB改修体験会			
	目標値 (単位:棟)				1	1	2			
	単年度 累計				1	2				
状況	工程									
	実績 (単位:棟)									
	単年度 累計									
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)									

令和5年度の取組概況	「使いながらZEB改修」を実施する予定のビルについて、ZEB改修体験会の開催に向けた具体的な協議を行った。
------------	---

■取組④：住宅の脱炭素リノベーション《泉パークタウンエリア》

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		検討	【太陽光発電・蓄電池・HEMS】（目標）2030年度 計400件 30件	50件	80件	120件	120件		
	目標値 (単位:件)			【高断熱改修】（目標）2030年度 計260件 30件	40件	50件	70件	70件		
	単年度 累計			【エコキュート・V2H】（目標）2030年度 計100件（エコキュート・V2Hの合算件数） 5件	20件	20件	25件	30件		
状況	実績 (単位:○)									
	単年度 累計									
	単年度 累計									
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)									

令和5年度の取組概況	<p>【需要家関係】：令和5年12月に、町内会役員向けに制度概要等の説明を実施（約80人参加）。令和6年2月に住民向け説明会を実施（延べ約150人参加）。参加者アンケート回答約70件（導入意向：断熱改修約30%）</p> <p>【関係事業者関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・共同提案者等で構成する「住宅の脱炭素リノベーション支援チーム」において、取組に係る補助制度の詳細や相談体制の構築について、協議・意見交換を4回実施（並行して個別協議を実施）。</li> <li>・対象エリアでの施工実績のあるハウスメーカー向けの補助制度等に係る説明会を実施</li> </ul>
------------	---

■取組⑤：既存住区におけるDR/VPPの実施《泉パークタウンエリア》

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		検討・システム構築	実装	運用・管理・検証	検討・システム改修(V2H対応)	運用・管理・検証			
	目標値 (単位:件)			25件	20件	25件	30件			
	単年度 累計			25	45	70	100	100	100	
状況	実績 (単位:○)									
	単年度 累計									
	単年度 累計									
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)									

令和5年度の取組概況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共同提案者等で構成する「住宅の脱炭素リノベーション支援チーム」において、具体的なシステムの内容や住民の参加を促す手法等について、協議・意見交換を4回実施（並行して個別協議を実施）。</li> <li>・協議内容を踏まえ、DR参加者が最も有利となる補助制度とした。この結果、令和6年2月の住民向け説明会（延べ約150人参加）で実施した参加者アンケートでは、DRへの参加を前向きに検討する旨の回答や具体的な質問が一定数あったところ。</li> </ul>
------------	---

■取組⑥：住宅の脱炭素リノベーション体験会等開催《泉パークタウンエリア》【付加的な取組】

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程				普及啓発セミナー・体験会実施						
	工程				地元工務店向け断熱スクール						
	目標値 (単位:件)	単年度			2	2	2	2	2	2	2
		累計			2	4	6	8	10	12	14
状況	工程										
	実績 (単位:件)	単年度									
		累計									
CO2削減効果 (単位:t-CO2)	実績	累計									

令和5年度の取組概況	<ul style="list-style-type: none"> <li>本取組で連携する高断熱住宅普及促進協議会では、脱炭素先行地域内に限らず、全地域に高断熱住宅を普及させるため、「つくり手」・「住まい手」に向けた各種取組を検討しているところ。</li> <li>脱炭素先行地域における「住宅の脱炭素リノベーション」については、当該協議会の取組の一環として取組むこととしており、具体的な取組内容の検討を令和6年度に行う。</li> </ul>
------------	--

<民生部門電力以外の温室効果ガス排出削減等の取組>

■取組⑪：市営バスのEV化

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程						5台	4台	5台	4台	6台
	目標値 (単位:台)	単年度					5	4	5	4	6
		累計					5	9	14	18	24
状況	工程										
	実績 (単位:台)	単年度									
		累計									
CO2削減効果 (単位:t-CO2)	実績	累計									

令和5年度の取組概況	令和8年度からのEVバス導入について、交通局にて基本的な検討を進めた。
------------	-------------------------------------

■取組⑫：公用車のEV化

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			13台	10台	26台	26台				
	目標値 (単位:台)	単年度		13	10	26	26	26			
		累計		13	23	49	75	101	101	101	101
状況	工程			13台							
	実績 (単位:台)	単年度		13							
		累計		13							
CO2削減効果 (単位:t-CO2)	実績	累計		51							

令和5年度の取組概況	計画通り13台の導入を完了した。
------------	------------------

■取組⑬：みやぎ生協の配送トラックEV化

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			1台	1台	1台	50台	40台	18台	8台	7台
	目標値 (単位:台)	単年度		1	1	1	50	40	18	8	7
		累計		1	2	3	53	93	111	119	126
状況	工程			2台							
	実績 (単位:台)	単年度		2							
		累計		2							
CO2削減効果 (単位:t-CO2)	実績	累計		1.6							

令和5年度の取組概況	計画を上回り、2台の導入を完了した。
------------	--------------------

■取組⑭：EVカーシェア等による東部沿岸エリアの回遊性向上

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			検討	運用開始	市内各所へ展開					
	目標値 (単位:台)	単年度 累計			2						
状況	工程										
	実績 (単位:台)	単年度 累計									
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計									

令和5年度の取組概況	令和6年4月のEVカーシェア導入に向け、事業者と具体的な協議・準備を進めた。
------------	--

■取組⑮：「都市バイオマス資源」の最大活用で、並木通のサステナブルなまちづくり

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			検討	生ごみ回収モデル事業	評価・検証	本格実施・国分町エリア等への展開				
	目標値 (単位:台) EVバッカー車 導入	単年度 累計			清掃公社PV・充電設備 検討・設置		EVバッカー車 (1台導入)				
状況	工程				剪定枝の活用 (タンブラー制作) ・イベントでの活用						
	実績 (単位:台)	単年度 累計			発電事業者等との協議					剪定枝の活用 (木質バイオマス発電)	
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計							1		

令和5年度の取組概況	<p>「事業系生ごみ回収モデル事業」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネ・ZEB改修事業と連携し、ビルオーナーへの事業説明や分別用ごみ箱の設置場所等の協議を行うとともに、飲食テナント事業者への説明を実施。</li> </ul> <p>「ケヤキの剪定枝を活用したタンブラー事業」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関連事業者との調整により、ケヤキの剪定枝と家庭系プラを混合したタンブラー試作品が完成。定禅寺通においてタンブラーを活用するPRイベント実施に向けた調整を開始。</li> </ul>
------------	---



<共通KPI>

■指標：脱炭素先行地域における域外へのエネルギー代金流出抑制額

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度			¥19,991,977	¥44,323,672	¥48,096,017	¥65,892,866	¥55,045,149		
	累計			¥19,991,977	¥64,315,649	¥112,411,666	¥178,304,532	¥233,349,681	¥233,349,681	¥233,349,681
実績	単年度									
	累計									

<個別KPI>

■指標①：定禅寺通の人流

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度									800人 (12:00～13:00) 1,000人 (17:00～18:00)
	累計									
実績	単年度									
	累計									

<b>令和5年度の実績詳細</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定禅寺通を防災性・環境性・デザイン性に優れた付加価値の高いエリアとする「業務ビルの脱炭素リノベーション」の取組については、取組①の取組概況に記載のとおり。</li> <li>・定禅寺通エリアを、平日は働く人、休日は市民・観光客で賑わう場所とするためのゼロカーボンイベント開催に向けた調整を開始。</li> </ul>
-------------------	--

■指標②：既築住宅（紫山3・4丁目）への太陽光発電と連携する蓄電池またはV2Hの新規導入件数（上段）、断熱改修補助制度の活用件数（下段）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度									440件 260件
	累計									
実績	単年度									
	累計									

<b>令和5年度の実績詳細</b>	<p>令和5年度は補助制度等の開始前のため、実績無し。 令和6年度以降の補助開始に向け、住民説明会や関係事業者との協議を行った（検討状況等の詳細は、取組④の取組概況に記載のとおり）。</p>
-------------------	---

■指標③：東部沿岸部の主要観光施設3カ所（アクアイグニス仙台、JRフルーツパーク仙台あらはま、震災遺構仙台市立荒浜小学校）の年間観光客入込数の合計（上段）  
EVカーシェアサービスの年間走行距離（2台分）（下段）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度									1000000人 33,000km
	累計									
実績	単年度									
	累計									

<b>令和5年度の実績詳細</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年4月のEVカーシェア導入に向け、事業者と具体的な協議・準備を進めた。</li> <li>・令和6年2月に設立された集団移転跡地利活用事業者連絡協議会において具体的な取組みの説明を行ったほか、デジタル田園都市国家構想交付金（デジタル実装タイプ）TYPE2の取組の一環である仙台MaaSデジタルマップへの掲載に向けた準備を進めた。</li> </ul>
-------------------	--

<事業実施体制>

事業	事業者名	調整・協議状況 (設立準備、一般送配電事業者との協議等)	今後の進め方、課題	投資回収年数(年)
PPA事業	未定（公共施設向けのオンサイト・オフサイトPPA事業について、今後令和6年度以降に事業者を公募予定）	電力供給先である南蒲生浄化センターについて、所管課と詳細を協議中。	引き続き施設所管課と協議を進めながら、事業者選定に向けた準備を進める。	事業者決定前のため、算出不可
送配電事業	東北電力ネットワーク	延寿埋立処分場におけるオフサイトPPAの接続検討申込に対する回答結果を踏まえ、事業の詳細を検討中。	令和6年度以降の事業者選定に向けた準備を進める。	事業者決定前のため、算出不可



<進捗管理の実施体制>

進捗管理に係る会議体等の名称	取組内容	実施状況（会議開催頻度、主な意見、懸念事項等）
仙台市脱炭素先行地域プロジェクトパートナーズ	本市計画の共同提案者及び協力提案者全24団体（本市含む）にて、各種取組検討及び進捗管理を実施する。	令和6年3月に設立総会を開催。
脱炭素先行地域プロジェクト推進会議（庁内次長級会議）	副市長をトップとした次長級会議であり、全15局・区が参加し、計画の着実な実現に向けて、庁内の関係部署が連携して施策展開を図る。	令和6年1月に第一回会議を開催。

<他地域への展開に関する取組>

- ・令和5年11月の選定後、全4自治体の視察等を受け入れ、取組の横展開に向けた意見交換を行った。
- ・令和5年12月に東北73市で構成される「東北都市環境問題対策協議会」にて、本市の取組を紹介した。
- ・令和6年2月3日に東北地方環境事務所主催にて、東北地域の脱炭素先行地域選定自治体と意見交換会を開催（本市が開催市）。課題の共有や取組の横展開に向けた意見交換を行った。
- ・令和6年2月28日に東京ビッグサイトで行われた脱炭素経営EXPO【官民連携】地域脱炭素推進セミナーにて、共同提案者であるカメイ（株）と共に、官民連携をテーマに講演を行った。

<地方公共団体実行計画の策定又は改定状況>

取組内容	改正温対法に基づく地方公共団体実行計画の策定又は改定状況等			
事務事業編	○	改定済(6年3月)	改定中(○年○月策定予定)	改定予定なし
	改定予定なしの理由：			
区域施策編	○	改定済(6年3月)	改定中(○年○月策定予定)	改定予定なし
	改定予定なしの理由：			
促進区域の設定		設定済(○年○月)	検討中(○年○月設定予定)	○ 設定予定なし

（以下に詳細を記載してください。）

【事務事業編】

計画期間	令和6年度から令和12年度まで
削減目標	平成25年度（2013年度）比55%以上削減
取組概要	市有建築物の脱炭素化、照明LED化、太陽光発電設備の導入、公用車の電動化、再生可能エネルギー電力の導入等

対象	目標値
温室効果ガス総排出量	令和12年度（2030年度）に市域の温室効果ガス排出量を平成25年度比で55%以上削減する
太陽光発電設備を設置	令和12年度（2030年度）までに設置可能な建築物（敷地を含む）の50%以上に太陽光発電設備を設置する
公共施設の省エネルギー対策の徹底	新築・改築建築物については、ZEB Ready 相当以上を目指す
公用車の電動車の導入	公用車を新たに所有又は使用する際は、原則として 電動車等（電気自動車、燃料電池自動車、プラグインハイブリッド自動車、ハイブリッド自動車、水素自動車）を導入する
LED照明の導入	令和12年度（2030年度）までに市有施設のLED照明の割合100%とする
再生可能エネルギー電力の推進	令和12年度（2030年度）までに、本市事務事業で使用する電力の40%を再生可能エネルギー電力とする

【区域施策編】

計画期間	令和6年度から令和12年度まで
削減目標	令和12年度に2013年度比55%以上削減、2050年温室効果ガス排出量実質ゼロを目指す
取組概要	脱炭素社会の実現に向け、温室効果ガス排出削減と再生可能エネルギー普及促進の取組を加速する。地域経済の発展や市民生活の向上との両立を図るため、事業者・市民等と連携した取組を推進する。

施策分類	目標値
再生可能エネルギーの導入促進	2030年度までに、805MWの再生可能エネルギー発電設備を導入する（令和3年度（2013年度）実績403MWの約2倍に相当）
事業者・住民の省エネその他の排出抑制促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仙台市温室効果ガス削減アクションプログラム（計画書制度）参加事業者の温室効果ガス排出削減量について、2030年度時点で、44万t-CO<sub>2</sub>以上とする</li> <li>・日常生活における市民の環境配慮行動（25項目）について、2030年度時点で、全ての項目における実践割合を現在（※）よりも向上させる</li> <li>※基準値：平成30年度 環境に関する市民意識調査結果</li> <li>・みどりの総量について、2030年度時点で、現在（※）の水準を維持・向上させる</li> <li>※基準値：78.4%（令和元年度）</li> <li>・都市計画区域内の都市公園等の市民一人当たり面積について、2030年度時点で、20m<sup>2</sup>以上とする</li> <li>・家庭ごみに占める資源物の割合について、2030年度時点で、30%以下とする</li> </ul>

【改正温対法に基づく促進区域の設定方針】

—
---